

平成 25 年 5 月 1 日

各 位

船 井 電 機 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取締役 執行役員社長  
 林 朝 則  
 (コード番号 6839 東証・大証第一部)  
 問 合 せ 先 I R・広報室 藤井 透  
 ( T E L. 0 7 2 - 8 7 0 - 4 3 9 5 )

## 業績予想の修正 及び 営業外収益（為替差益）の計上、繰延税金資産の取崩し 並びに 配当予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 11 月 2 日に公表いたしました業績予想及び平成 24 年 5 月 7 日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
平成 24 年 11 月 2 日発表予想 (A)	百万円 205,000	百万円 △ 2,500	百万円 △ 4,100	百万円 △ 5,800	円銭 △ 169.99
今 回 修 正 予 想 (B)	192,000	△ 5,270	△ 350	△ 8,540	△ 250.38

増 減 額 (B-A)	△ 13,000	△ 2,770	3,750	△ 2,740	
増 減 率 ( % )	△ 6.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	246,147	461	174	△ 4,629	△ 135.69

#### 【修正の理由】

当社の業績は第 2 四半期まで堅調に推移していた液晶テレビの販売が特に第 4 四半期以降に伸び悩んだことに加え、採算面も悪化したことから、売上高、営業利益ともに前回予想を下回る見込みです。経常利益につきましては、為替差益の計上により大幅に損失が減少する見込みですが、当期純利益は繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を計上したことなどから予想を下回る見込みです。

#### 2. 営業外収益（為替差益）の計上

第 3 四半期連結累計期間で為替差益 1,749 百万円計上していましたが、その後の急速な円安により当社グループが保有する外貨建債権債務の決済および期末為替レートによる評価替で為替差益 4,690 百万円の計上となりました。

### 3. 繰延税金資産の取崩し

当期の収益状況等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当期末において繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額として4,320百万円を計上いたしました。なお、本件は、現金支出を伴わず、当社の連結キャッシュ・フローに影響を及ぼすものではありません。

### 4. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成24年5月7日発表)	円 -	円 0	円 -	円 -	円 -
今回修正予想	-	0	-	35	35
当期実績	-	0	-	-	-
前期(平成24年3月期)	-	0	-	※ 50	※ 50

※ 前期の内訳は普通配当40円、記念配当10円

#### 【修正の理由】

為替相場変動の連結純資産に与える影響が大きいことから、前回予想では期末配当を未定としておりましたが、当社の配当方針である連結純資産配当率1.0%を基本として算出した結果35円を予定しています。

注：業績予想は、現時点で入手した情報に基づき判断したものでリスクや不確実性を含んでおります。

主要市場である米国をはじめ、海外の経済情勢の変化や製品価格及び為替の急激な変動などにより、実際の業績は見通しと異なることがあります。

以 上